

法人運営および施設管理

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

【役員等に関する事項】

平成29年3月31日現在

【評議員 11名】		
評議員	長谷川吉茂	株式会社山形銀行代表取締役頭取
評議員	平井康博	株式会社ヤマコー代表取締役社長
評議員	高橋広樹	山形県企画振興部長
評議員	庄司新一	山形市企画調整部長
評議員	大谷駿雄	山形県芸術文化協会会長
評議員	岸善一	山形県立博物館館長
評議員	酒井忠久	公益財団法人致道博物館代表理事
評議員	仲野益美	公益財団法人出羽桜美術館代表理事
評議員	高橋まゆみ	日本児童文芸家協会会員
評議員	本間和夫	山形放送株式会社代表取締役社長
評議員	深山洋	株式会社山形新聞社常務取締役

【理事 10名】		
代表理事	寒河江浩二	山形新聞グループ経営会議議長
理事	大通薫	山形県企画振興部県民文化課長
理事	松田洋一	公益財団法人山形県生涯学習文化財団専務理事
理事	横倉明史	山形市企画調整部文化振興課長
理事	工藤道汪	山形県美術連盟運営委員長
理事	植松正志	書家・山形県書道連盟常任顧問
理事	阿部直美	山形県写真連盟会長
理事	国井富彦	株式会社山形新聞社常務取締役
理事	前川進一	山形放送株式会社専務取締役
業務執行理事	菅野滋	公益財団法人山形美術館館長

【監事 2名】		
監事	中山眞一	株式会社塚田会計事務所代表取締役社長
監事	長谷川憲治	株式会社きらやか銀行相談役

【顧問 3名】		
顧問	黒澤洋介	前山形新聞グループ経営会議議長
顧問	加藤千明	元山形美術館館長
顧問	高橋邦芳	前山形美術館館長

【理事会、評議員会に関する事項】

1. 第1回理事会

平成28年6月9日(木) 午前10時30分より山形グランドホテルにおいて開催した。

出席者 理事：寒河江浩二(代表理事)、松田洋一、大宮文子、工藤道汪、植松正志、国井富彦、前川進一、高橋邦芳(以上8名)

監事：中山眞一、長谷川憲治 顧問：本間利雄、加藤千明

〔議事の経過の要領およびその結果〕

定款に基づき寒河江代表理事が議長に就き、定足数と議事録署名人を確認し、議案の審議に入った。

第1号議案 平成27年度事業報告および決算(案)承認の件

岡部副館長より平成27年度の展覧会や収蔵品などについてスライドを使った説明があったほか、外部からの実習生受け入れ指導、美術教育普及活動への協力など収蔵品を活用した事業や指導についての実績なども報告された。また大沼事務局長より法人運営と施設管理についての報告があり、役員の変更登記、理事会・評議員会、補助金・寄付金の全額受領、ハロン消火設備の容器弁の交換工事、トイレのウォシュレットタイプへの交換工事等について詳細の説明があった。鈴木事務局次長より平成27年度の決算内容について、貸借対照表および正味財産増減計算書とその内訳表ならびに財産目録、財務諸表に対する注記、基本財産および特定資産の明細等について詳細の説明があった。

引き続き、監事を代表して中山監事より、「5月24日に長谷川監事と行った監査で、事業報告等は法人の状況を正しく示しており、また各計算書類、帳簿類は適正に処理されていることが認められた。」との監査報告があった。

第2号議案 任期満了に伴う理事候補者(案)選任の件

大沼事務局長より任期満了に伴う理事候補者(案)について、定時評議員会に提案する案件である旨の説明があり、再任者7名に関係職域から推薦された新任者3名、合計10名の事務局案が示された。

なお、高橋邦芳業務執行理事・館長は任期満了を機に退任するとの説明もあった。

理事候補者(案)

寒河江浩二(山形新聞グループ経営会議議長) 再任

松田洋一（山形県生涯学習文化財団専務理事）	再任	
工藤道汪（山形県美術連盟運営委員長）	再任	
植松正志（書家・山形県書道連盟常任顧問）	再任	
阿部直美（山形県写真連盟会長）	再任	
国井富彦（山形新聞社常務取締役）	再任	
前川進一（山形放送専務取締役）	再任	
菅野 滋（前山形県教育長）	新任	
大通 薫（山形県企画振興部県民文化課長）	新任	
横倉明史（山形市企画調整部文化振興課長）	新任	以上 10 名

（任期は 2 年 平成 30 年 6 月まで）

第 3 号議案 評議員 1 名補充(案)選任の件

大沼事務局長より、人事異動による役職変更に伴い、岩田雅史評議員より辞任届けが提出されているので、1 名の補充(案)について、定時評議員会に提案する案件である旨の説明があった。関係職域から推薦された候補者 1 名の案が示された。

評議員退任予定者

岩田雅史（前山形市企画調整部長）

評議員候補者

庄司新一（山形市企画調整部長） 新任 以上 1 名

（任期は平成 31 年 6 月まで）

第 4 号議案 館長選任の件

大沼事務局長より、高橋邦芳業務執行理事・現館長が定時評議員会をもって退任するので、後任館長を選任する案件であるとの説明があり、推薦されている候補者が示された。

館長候補者

菅野 ^{かんの} ^{しげる} 滋（前山形県教育長）

第 5 号議案 任期満了に伴う顧問選任の件

大沼事務局長より、定款 29 条 4 項により、「顧問の任期は理事の任期に準ずる」と規定されているので、顧問も改選となる旨の説明があった。

任期満了を機に相馬健一顧問と本間利雄顧問が退任するとの報告に加え、顧問候補者が示された。

任期満了に伴う顧問候補者

黒澤洋介(前山形新聞グループ経営会議議長) 再任

加藤千明(元山形美術館館長) 再任

高橋邦芳(現山形美術館館長 就任は6月の定時評議員会の日より) 新任
以上3名

第6号議案 平成28年度定時評議員会開催(案)の件

大沼事務局長より、定款に基づき、理事会の議決を経て代表理事が招集する平成28年度定時評議員会開催(案)が次のように示された。

日時 平成28年6月24日(金)午後3時より

会場 山形グランドホテル(山形市本町)

議題 報告事項 キャンパスメンバーズ制度について

第1号議案 平成27年度事業報告および決算承認の件

第2号議案 任期満了に伴う理事選任の件

第3号議案 評議員1名補充選任の件

その他

以上、第1号議案から第6号議案について原案どおり承認、可決した。

2. 定時評議員会

平成28年6月24日(金)午後3時より山形グランドホテルにおいて開催した。

出席者 評議員：長谷川吉茂、平井康博、高橋広樹、岩田雅史、大谷駿雄、岸善一、酒井忠久、仲野益美、高橋まゆみ、本間和夫、深山洋(以上11名)
理事：寒河江浩二(代表理事)、高橋邦芳(業務執行理事) 監事：中山眞一、長谷川憲治 オブザーバー：菅野滋(前山形県教育長)、大通薫(県民文化課長)

〔議事の経過の要領およびその結果〕

長谷川吉茂評議員を議長に選出。定足数を確認し、議案の審議に入った。

【報告事項】

キャンパスメンバーズ制度について

高橋業務執行理事・館長より、平成28年4月より始めた「キャンパスメンバーズ制度」について概要の説明があった。さらに4月～5月の2ヶ月

間の学生の利用者数は2,000人を超え、昨年度1年間の高校大学生の入館者数をすでに超えたことも報告された。

館長および顧問選任の件

大沼事務局長より、平成28年6月9日の第1回理事会で、このたび退任する高橋邦芳館長に代わって前山形県教育長の菅野滋氏を選任したことが報告された。また任期を迎えた顧問について、相馬健一顧問と本間利雄顧問が退任し、新たに黒澤洋介氏、加藤千明氏を再任、高橋邦芳氏を新任したことも報告された。

【協議事項】

第1号議案 議事録署名人選出について

定款にもとづき、議長以外の評議員の中から2名を選出することになり、長谷川議長に一任することを全員が承諾。長谷川議長は岸善一評議員と深山洋評議員を指名した。

第2号議案 平成27年度事業報告並びに決算承認の件

岡部副館長より平成27年度の展覧会や収蔵品などについてスライドを使った説明があったほか、外部からの実習生受け入れ指導、美術教育普及活動への協力など収蔵品を活用した事業や指導についての実績なども報告された。また大沼事務局長より法人運営と施設管理についての報告があり、役員の変更登記、理事会・評議員会、補助金・寄付金の全額受領、ハロン消火設備の容器弁の交換工事、トイレのウォシュレットタイプへの交換工事等について詳細の説明があった。続いて鈴木事務局次長より平成27年度の決算内容について、貸借対照表および正味財産増減計算書とその内訳表ならびに財産目録、財務諸表に対する注記、基本財産および特定資産の明細等について詳細の説明があった。また中山眞一監事より、5月24日に長谷川憲治監事と行った監査で、事業報告等は法人の状況を正しく示しており、また各計算書類、帳簿類は適正に処理されていることが認められる、との監査報告があった。

第3号議案 任期満了に伴う理事選任の件

大沼事務局長より、任期満了に伴う理事選任候補者について、第1回理事会で承認された選任案が次のように示された。

理事候補者

寒河江浩二（山形新聞グループ経営会議議長） 再任

松田洋一（山形県生涯学習文化財団専務理事）	再任
工藤道汪（山形県美術連盟運営委員長）	再任
植松正志（書家・山形県書道連盟常任顧問）	再任
阿部直美（山形県写真連盟会長）	再任
国井富彦（山形新聞社常務取締役）	再任
前川進一（山形放送専務取締役）	再任
菅野 滋（前山形県教育長）	新任
大通 薫（山形県企画振興部県民文化課長）	新任
横倉明史（山形市企画調整部文化振興課長）	新任
定数 10 人 任期は平成 30 年 6 月まで	

また、この後開かれる第 2 回理事会で選任される業務執行理事の報酬月額を「役員の報酬等ならびに費用に関する規定」により 616,700 円とする案が提示された。

長谷川議長は、理事の選任について一括審議、議決する事を出席評議員全員の同意を得た上、これを諮ったところ、満場一致で承認された。

第 4 号議案 評議員 1 名補充選任の件

大沼事務局長より、辞任届けが出されている岩田雅史評議員の後任に第 1 回理事会で承認された庄司新一氏が候補として提示された。（任期は前任者の残任期間と定款で規定されているので、平成 31 年 6 月の定時評議員会の日まで。）

評議員退任予定者

岩田雅史（前山形市企画調整部長）

評議員候補者

庄司新一（山形市企画調整部長）

以上、第 1 号議案から第 4 号議案について原案通り承認、可決した。

3. 第 2 回理事会

平成 28 年 6 月 24 日(金)午後 4 時より山形グランドホテルにおいて開催した。

出席者 理事：寒河江浩二、松田洋一、大通薫、横倉明史、工藤道汪、植松正志、阿部直美、前川進一、国井富彦、菅野 滋（以上 10 名）監事：中山眞一

長谷川憲治 顧問：黒澤洋介、加藤千明、高橋邦芳

〔議事の経過の要領およびその結果〕

大沼事務局長より、議長は定款により代表理事がこれに当たるとあるが、第1号議案の審議前であるために空席となっている旨の説明があった。仮議長による議事進行の必要があるため事務局案として松田洋一理事が提案され、これを諮ったところ全員が同意した。

【報告事項】

定時評議員会における理事選任について

大沼事務局長より、平成28年6月9日に開催された第1回理事会で承認された理事選任候補者案は本日3時より開かれた定時評議員会で10名全員が承認された旨の報告があった。

【協議事項】

第1号議案 代表理事選任の件

大沼事務局長より、代表理事は定款により、理事会の決議によって理事の中から選任する旨の説明があった。

説明を受けて、松田仮議長が意見を募ったところ、工藤道汪理事より代表理事に寒河江浩二理事を推薦する発言があった。他の意見が出なかったため、代表理事に寒河江浩二理事を選任する案を諮ったところ、満場一致で承認された。ここで議長が寒河江代表理事に代わり、就任のあいさつの後、議事を続行した。

第2号議案 業務執行理事選任の件

大沼事務局長より定款により代表理事以外の理事の中から業務執行理事1名を選任する案件であるとの説明があり、寒河江議長が意見を募ったところ、工藤道汪理事より業務執行理事に菅野滋理事を推薦する発言があった。他の意見が出なかったため、業務執行理事に菅野滋理事を選任する案を諮ったところ、満場一致で承認された。

4. 第3回理事会

平成28年12月8日(木)午後1時30分より山形美術館3階第5展示室で開催した。

出席者 理事：寒河江浩二、松田洋一、大通薫、工藤道汪、阿部直美、前川進一、国井富彦、菅野滋(以上8名) 監事：中山真一、長谷川憲治 顧問：黒澤洋介、加藤千明、高橋邦芳

〔議事の経過の要領およびその結果〕

定款に基づき寒河江代表理事が議長に就き、定足数と議事録署名人を確認し、議案の審議に入った。

第1号議案 平成28年度補正予算(案)の件

大沼事務局長より、平成28年度に入り当初予算に含んでいなかった補助が確定したことなどにより、収支が変動するので補正をする旨の提案があった。正味財産増減計算書補正案が示され、経常収益の部では学生会員・キャンパスメンバー会費に765,000円、喫茶室・物販事業収入に1,000,000円、受取地方公共団体補助金に1,570,000円、受取地方公共団体負担金に4,588,000円、合計7,923,000円を追加計上する旨の説明があった。また、岡部副館長より、補助金および負担金の根拠となる二つの事業について詳細な説明があった。経常費用では館長が6月途中で交代したことによる役員報酬が1,921,469円増加したが減価償却費を除く実質上の収支は当初予算比プラス6,001,531円となり1,531円の黒字に転じる旨の説明があった。

正味財産期末残高もプラス6,001,531円となり、2,018,363,561円の予定となった。

以上第1号議案について原案通り承認、可決した。

その他

菅野館長より、山形美術館の諸規則および規定の整備について、定款により定めなければならない事項と対応状況について説明があり、整備についての対応方針が示された。次回の理事会で提案できるよう準備を進めていく旨の報告があった。

5. 第4回理事会

平成29年3月24日(金) 午前10時30分より山形グランドホテルで開催した。

出席者 理事：寒河江浩二、松田洋一、大通薫、横倉明史、工藤道汪、阿部直美、国井富彦、前川進一、菅野 滋（以上9名） 監事：中山真一
顧問：黒澤洋介、加藤千明、高橋邦芳 オブザーバー：佐藤征子(山形県県民文化課)

〔議事の経過の要領およびその結果〕

定款に基づき寒河江代表理事が議長に就き、定足数と議事録署名人を確認し、議案の審議に入った。

【報告事項】

前回理事会(平成 28 年 12 月 8 日)以降の主な運営事業について
大沼事務局長より平成 28 年 12 月 8 日に開催した第 3 回理事会以降の主な運営事業について時系列で詳細な報告があった。

【協議事項】

第 1 号議案 平成 29 年度事業計画(案)の件

岡部副館長・学芸課長より、平成 29 年度の企画展や収蔵品展、展示施設貸与事業などの公益事業についてスライドを使った詳細な説明があったほか、キャンパスメンバーズ制度や子どもの芸術体験プログラム開発支援事業などに引き続き取り組み、学校教育における美術館の活用や、鑑賞や体験による豊かな創造力の醸成など、地域の文化に根ざした魅力ある美術館づくりを推進していく旨の目標が示された。

第 2 号議案 平成 29 年度正味財産増減予算書(案)の件

大沼事務局長より平成 29 年度正味財産増減予算書(案)が示され、新年度予算の内容が説明された。28 年度補正予算との比較をしながら、詳細な説明があった。また、平成 29 年度の企画展を対象にした文化庁からの補助金、子どもの文化・芸術体験プログラムへの県よりの補助金等については交付決定の後、期途中の補正予算で対応したい旨の説明があった。

第 3 号議案 諸規程の整備(案)の件

菅野館長より、山形美術館の事務局の組織、職務権限、入館料の減免、情報公開、個人情報保護等に関する諸規程の未整備だった部分について、定款に基づき必要な事項を制定する案が示された。

第 4 号議案 法改正に伴う就業規則等の改正(案)について

菅野館長より、平成 29 年 1 月 1 日に施行された男女雇用機会均等法、育児・介護休業法の一部改正に伴い、山形美術館就業規則ならびに育児・介護休業規程の一部改正案が詳細に示された。また、就業規則の一部改正案では時間単位年休制度の導入についても示された。

第 5 号議案 平成 29 年度資金調達および設備投資の見込み(案)について

大沼事務局長より、定款で毎年度の事業開始の前日までに理事会での承認事項である旨の理由と、平成 29 年度は外部借入れおよび設備投資は予定していないとの説明があった。

以上、第 1 号議案から第 5 号議案について原案通り承認、可決した。

【登記・許可に関する事項】

月 日	曜	内 容
7月21日	木	山形地方法務局に役員変更にとまなう登記を完了。22日、県に変更を電子届出した。

【補助金等に関する事項】

月 日	曜	内 容
4月1日	火	山形県に平成28年度山形県博物館事業共催、平成28年度事業共催負担金交付申請書を提出した。
〃		山形市に平成28年度事業名義後援許可申請書、平成28年度山形美術館運営費補助金交付申請書を提出した。
〃		山形県生涯学習文化財団に平成28年度文化団体等連携支援事業共催、平成28年度支援助成金交付申請書を提出した。
〃		山形新聞と山形放送より、平成28年度運営寄付金(各1,760万円 計 3,520万円)の交付決定通知書を受領した。
4月14日	木	山形県に平成28年度山形県博物館事業共催負担金の請求書を提出した。
4月15日	金	山形放送より平成28年度の運営寄付金440万円を受領した。(1回目)
〃		山形市より平成28年度山形美術館運営費補助金(3,000万円)交付決定通知を受領した。(4月13日付)
4月23日	土	山形県生涯学習文化財団より平成28年度文化団体等連携支援事業共催承認通知、ならびに平成28年度支援助成金(625万円)交付決定通知を受領した。(各4月1日付)
4月26日		山形県より平成28年度山形県博物館共催事業承認および負担金(1,875万円)交付の決定通知(4月1日付)を受領した。
4月28日	木	山形県に平成27年度山形県博物館事業共催負担金の実績報告書を提出した。
〃		山形県生涯学習文化財団に平成27年度文化団体等連携支援事業実績報告書を提出した。
〃		山形市に平成27年度山形美術館運営費事業実績報告書を提出した。
5月10日	火	山形県より平成28年度山形県博物館共催事業負担金260万円を受領した。(1回目)
5月13日	金	山形市より平成28年度山形美術館運営費補助金交付決定通知を受領した。
5月16日	月	山形県より平成27年度山形県文化芸術発信事業共催負担金383万3千円を受領した。
5月17日	火	山形新聞社より平成28年度の運営寄付金440万円を受領した。(1回目)
5月19日	木	山形県企画振興部県民文化課担当者による、平成27年度山形県博物館事業共催負担金実績報告書の現地検査を受けた。
6月2日	木	山形市より平成28年度山形美術館運営費補助金の1,000万円を受領した(1回目)。
6月30日	木	山形県より平成28年度山形県博物館共催事業負担金230万円を受領した。(2回目)
7月14日	木	山形県生涯学習文化財団より、平成28年度文化団体等連携支援助成金312万5千円を受領した。(1回目)

7月15日	金	山形放送より平成27年度の運営寄付金440万円を受領した。(2回目)
8月15日	月	山形新聞社より平成28年度の運営寄付金440万円を受領した。(2回目)
8月26日	金	山形県より平成28年度山形県博物館共催事業負担金340万円を受領した。(3回目)
9月1日	木	山形市より平成28年度山形美術館運営費補助金の1,000万円を受領した(2回目)。
9月26日		山形県文化芸術交流発信事業実行委員会が開かれ、山形美術館に対する平成28年度の共催負担金予算(458万8千円)が示された。
10月12日	水	山形県生涯学習文化財団より、平成28年度文化団体等連携支援助成金210万円を受領した。(2回目)
10月14日	金	山形放送より平成28年度の運営寄付金440万円を受領した。(3回目)
10月24日	月	山形市に平成29年度山形美術館運営費補助金措置願いを提出した。
10月25日	火	山形県より平成28年度山形県博物館共催事業負担金140万円を受領した。(4回目)
11月15日	火	山形新聞社より平成28年度の運営寄付金440万円を受領した。(3回目)
11月24日	木	山形県と山形県生涯学習文化財団に平成29年度山形県博物館共催事業負担金ならびに山形県文化団体等連携支援助成金の予算措置願いを提出した。
11月25日	金	山形県に平成28年度山形県インバウンド受入態勢整備事業費補助金交付申請書を提出した。
12月1日	木	山形市より平成28年度山形美術館運営費補助金の1,000万円を受領した(3回目)。
12月14日	水	山形県より平成28年度文化芸術体験プログラム支援事業費補助金(157万円)を受領した。
〃		平成28年度山形県インバウンド受入態勢整備事業費補助金(100万円)の交付決定通知を受領した。外国人来館者への利便性向上、インバウンドへの受入態勢充実のために館内のサイン関係に英語表記を併記した。またホームページに英語・中国語・韓国語のページを追加、閉館アナウンスにも英語版を追加した。また1階休憩所内に無料Wi-Fi設備を設置した。
12月22日	木	山形県より平成28年度山形県博物館共催事業負担金720万円を受領した。(5回目)
1月11日	水	山形県生涯学習文化財団より、平成28年度文化団体等連携支援助成金102万5千円を受領した。(3回目)
1月13日	金	山形放送より平成28年度の運営寄付金440万円を受領した。(4回目)
2月15日	水	山形新聞社より平成28年度の運営寄付金440万円を受領した。(4回目)
2月20日	月	山形県より平成28年度山形県博物館共催事業負担金185万円を受領した。(6回目)

【運営・管理等に関する事項】

月 日	曜	内 容
4月22日	金	第71回山形県総合美術展覧会の実行委員会が山形メディアタワーで開かれ、日程、公募規定、事務局構成、審査員などについて確認した。岡部副館長が出席。
4月30日	土	午前9時より、平成28年度の総合消防訓練を行った。職員、アルバイトを含め12名が参加。通報、避難誘導および模擬消火器による消火訓練も行い、防災に対する意識の向上を図った。
5月5日	木	山本二三展に合わせギャラリーコンサートを開催した。山形交響楽団メンバーによるフルート四重奏のジブリ映画の音楽などに約250人の聴衆が聴き入り、有機ELによる譜面台照明も披露された。

5月10日	火	「子どもの文化芸術体験支援事業」について山形県民文化課、中山町教育委員会、山形美術館の顔合わせが行われ、事業についての具体的なプランについて打合せが行われた。高橋館長、岡部副館長、白幡学芸員が出席した。
〃		山形市環境部による事業系廃棄物管理責任者会議が行われ、大沼事務局長が出席。排出量の減、資源化への取り組みについて依頼があった。
5月18日	水	「県美展をいどった作家たち」展(平成27年12月10日～平成28年1月31日開催)の報告会が開かれ、事業報告、決算報告、アンケートの結果報告等があった。大沼事務局長が出席。
5月24日	火	中山眞一、長谷川憲治 両監事による平成27年度の監査が行われた。
6月6日	月	地階空調配管にピンホールによる水漏れが発生、改修工事を行った。(黒澤建設工業)
6月9日	木	平成28年度第1回理事会を開催。平成27年度の事業報告ならびに決算案、任期満了による理事候補者ならびに評議員の1名補充案を承認。また館長と顧問選任についても承認可決した。
6月14日	火	第41回山形県総合書道展の運営委員会が開かれ、日程や公募規定等について打合せが行われた。
6月24日	金	平成28年度定時評議員会が開かれ、平成27年度の事業報告ならびに決算案、また任期満了に伴う理事選任案、評議員の補充選任案について可決承認した。
〃		平成28年度第2回理事会を開催、代表理事に寒河江浩二理事を、業務執行理事に菅野滋理事を選任した。
7月10日	日	第41回山形県総合書道展の実務分担者会議が開かれ、日程や役割分担等について詳細な打合せが行われた。(大手門パルズ)
7月20日	水	第71回山形県総合美術展覧会の事務局会議が開かれ、実行委員会での決定事項等の報告があった。菅野館長、大沼事務局長が出席した。
8月1日	月	山形ビルサービス担当者による、消防用設備の点検が行われた。誘導灯のバッテリー不良等の指摘があり、改修の要請をした。
8月7日	日	金子みずゞ・金沢翔子展に合わせ声楽家松倉とし子氏のコンサートを開催。金子みずゞ詩による童謡歌曲集から11曲を披露。100人が聴き入った。
8月16日	火	東北電力による電力最適化支援プログラム「エグゼムズ」に参加するにあたり、モニタリングのための機器が設置された(NECフィールドディング)。
8月17日	水	台風7号通過に伴う大雨で、雨漏りが数箇所確認された。業者(安藤・ハザマ)に調査、修理見積を依頼した。(10/13より改修工事を実施・完了)
8月22日	月	吉野石膏コレクション室に設置してある監視カメラに経年による不具合が発生、重要な箇所なので3基交換工事を行った(山形パナソニック)。
9月9日	金	空調を制御する中央監視盤(地階監視室内)に不具合が発生し、交換修理を行った(黒澤建設工業/アズビル)
9月27日	水	子どもたちに地域の優れた芸術文化に触れてもらい、豊かな心と感性を育もうと企画した芸術体験プログラムに中山町の長崎小学校と豊田小学校の6年生計約100人が参加。ピカソ、モネなどの油絵や郷土作家の彫刻などを鑑賞し、お気に入りの1点を見つけた。
9月30日	金	山形県教育委員会文化財保護指導委員による平成28年度の指定文化財巡回指導が行われ、文化財の原状確認、保存・活用などについての聴取が行われた。岡部副館長、白幡学芸員が対応。
10月14日	金	今年で3回目となる「YAMAコレ3」の打合せ会議が山寺後藤美術館で行われ、チラシ・ポスター・チケット等の制作や特典等について協議した。山形美術館・天童市美術館・山寺後藤美術館・広重美術館が参加。
10月19日	水	前日開催された第69回日本新聞大会のエクスカージョンで一行30名が来館。加藤千明顧問による案内で常設展のほか、開催中の「服部コレクション・セレクション展」などを鑑賞した。
10月24日	月	初代山形県令三島通庸のやしゃご三島通文氏、西郷隆盛のひ孫西郷吉太郎氏らが来館、企画展「絵画と写真にみる山形の近代」を視察した。
11月11日	金	2月に開催する第51回山形県写真展の運営委員会が開かれ、開催期間、審査員の選定、応募要項などについて詳細な打合せが行われた。会期は2月23日から3月20日まで、審査員は大西みつぐ氏。
11月15日	火	吉野石膏株式会社が第11回西洋美術振興財団賞の文化振興賞を受賞、東京で顕彰式が行われ、菅野館長が出席した。

11月17日	木	本県の文化芸術振興に貢献した吉野石膏株式会社と吉野石膏美術振興財団に、山形県知事表彰が行われた。吉村知事、寒河江代表理事が同社を訪問し功績を讃えた。
11月23日	水	来年度開催予定の「漫画界のレジェンド・松本零士展」の企画打合せ会議が開かれ、開催日時、展示内容等について確認が行われた。エージェントの青幻舎、作品管理のアートスペース、山形新聞社事業部、岡部副館長、白幡学芸員、大沼事務局長が出席。
11月25日	金	第71回山形県美術展覧会の事業報告会が行われ、菅野館長・大沼事務局長が出席した。
11月28日	月	吉野石膏コレクション室のスポットライト照明をLEDに交換した。従来のスポットライトに比べ、作品の照度や照明の色に統一感が生まれ作品に相応しい展示空間となった。
12月8日	木	平成28年度第3回理事会を開催。平成28年度の補正予算案を審議、承認された。また、理事会終了後、当館に作品を寄贈・寄託いただいている服部家、長谷川家、吉野石膏(株)に開館50年にあたり感謝状を贈呈した。
1月6日	金	冷温水発生器の温水ポンプ吐出バルブ付近よりピンホールによる水漏れが発生。黒澤建設工業に調査と修理を依頼した。(1/19・20に改修完了)
1月8日	日	「山美のフランス絵画すべて見せます」開催に合わせ、3階展示室で山形交響楽団メンバーによる金管3重奏のミュージアムコンサートを開催した。立見も含め約200人が鑑賞した。
1月17日	火	山形美術館会議室において、第72回山形県美術展覧会の県展委員会が開かれ、日程の確認や4部門の審査員候補が確認された。大沼事務局長が出席。
1月27日	金	山形市立第四小学校の6年生26人が卒業記念授業で山形美術館の芸術体験プログラムに参加した。開催中の「山美のフランス絵画すべて見せます」を鑑賞、芸術の魅力に触れた。
1月29日	日	収蔵品展「山美のフランス絵画すべて見せます」が閉幕。当初予定3,500人を大きく上回る5,047人の入館があった。4美術館めぐりの企画「YAMAコレ3」でも215人が来館した。
2月13日	月	館内PCの対外的セキュリティ強化のためにNTT東日本のセキュリティシステムを導入した。また入館者への利便を図るべく、1階休憩所内に無料Wi-Fi設備を設置した。
3月6日	月	2階男子トイレの小便器センサーに経年とともに不具合が発生。4基分の交換工事を行った。
3月20日	月	第51回山形県写真展が終了。応募総数2,444点から選ばれた入賞・入選作品のほか無鑑査や審査員作品など合計523作品を展示、会期中の入館者数は5,026人となった。この日までの今年度総入館者は102,210人となった。
3月24日	金	平成28年度第4回理事会を開催。平成29年度の事業計画案や予算案が承認された。また諸規程の整備や法改正に伴う就業規則等の改正案も承認された。
3月30日	木	第4回理事会での結果を受け、平成29年度の事業計画、正味財産増減予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類を行政庁(山形県)に電子提出した。

【平成28年度 維持会員入会状況】

平成28年4月1日～平成29年3月31日

単位：口

	28年度	27年度	増減	備考
法人会員	69	70	-1	年間一口5万円 (特典：1口につき優待券10枚)
特別会員	21	23	-2	年間一口7千円 (特典：同伴者3名入館可)
普通会員	541	539	2	年間一口5千円 (特典：同伴者1名入館可)
学生会員	0	3	-3	年間一口2千円 (本人のみ入館可)

学生会員はキャンパスメンバーズ制度の新設により0となった。

キャンパスメンバーズ制度加入校 (19校)

山形大学	東北芸術工科大学
東北公益文科大学	山形県立保健医療大学
山形県立米沢栄養大学	山形県立米沢女子短期大学
東北文教大学	東北文教大学短期大学部
放送大学山形学習センター	羽陽学園短期大学
山形県立産業技術短期大学校	山形県立農林大学校
山形デザイン専門学校	山形歯科専門学校
山形市立病院済生館高等看護学院	国立病院機構山形病院附属看護学校
篠田看護専門学校	山形厚生看護学校
明德福祉専門学校	

※平成28年度の制度利用の入館学生数合計：4,004人